

お客様各位

キヤノンITソリューションズ株式会社

ライトニング FAX バージョン 6.00 リビジョン03 変更内容について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。
さて、当社製品「ライトニング FAX」(Ver. 6.00-02→Ver. 6.00-03)において、
下記のような改修を行いましたのでお知らせ致します。

敬具

記

[改修項目]

以下の問題点を修正しました。

[インストーラ関連]

- ・ライトニング FAX API、ライトニング FAX 電子メールゲートウェイ (SMTP 版) をアンインストールするとプリンタドライバのファイルが残り、さらに古いバージョンをインストールした場合にプリンタドライバが置き換わらない。

[クライアント機能関連]

- ・Ver5.5Rev62 以前のライトニング FAX クライアントに対して、Ver6.00-02 のライトニング FAX クライアントを上書きインストールすると、以下の問題が発生する。新規インストール、および Ver5.5Rev63 以降への上書きインストール時には発生しない。
 - ・ライトニング FAX ビューワで[FAX 返信]を実行すると、ログオン画面からログオンした後に送信画面が表示されずにライトニング FAX ビューワに戻り、FAX 返信が実行できない。
- ・Ver5.5Rev52～Ver5.5Rev55 に対する上書きインストール時のみ、ドキュメントの印刷操作から[Lightning FAX]プリンタドライバを選択して FAX 送信、またはライトニング FAX ビューワで[FAX 送信]を実行すると、エラーメッセージ「不正なデータを読み取りました。(1～6 のいずれかの数字) FAX アイテムは、LF サーバに登録されません。」が表示され、FAX 送信が実行できない。

[API 機能関連]

- ・API コマンドファイルで@CONVERSION_MODE に LFENGINE、@CONVERSION_FILE にテキストファイルを指定した場合、以下の問題が発生する。
 - ・送信文書の変換中に CJSSystemPrinter プリンタドライバが停止または遅延して LFAPI がタイムアウトエラーになった場合、次の API コマンドファイルの送信文書処理時にプリンタドライバの動作が再開すると、タイムアウトエラーになった API コマンドファイルの送信イメージが今回の送信イメージとして FAX 送信される。

[その他]

以下の仮想環境での動作を確認しています。

仮想化システム	ゲスト OS	32ビット	64ビット
VMware ESXi 5.0	Windows Server 2008 R2 Enterprise SP1	—	○
Windows Server 2008 R2 SP1 Hyper-V	Windows Server 2008 Standard SP2	○	—
Windows Server 2012 Hyper-V	Windows 7 Ultimate SP1	○	—
	Windows 10 Enterprise	—	○
	Windows Server 2012 R2 Standard	—	○
Windows Server 2012 R2 Hyper-V	Windows Vista Business Edition SP2	○	—
	Windows 7 Professional SP1	—	○
	Windows 7 Ultimate SP1	○	—
	Windows 8.1 Pro	○	○
	Windows 10 Pro	○	○
	Windows 10 Enterprise	○	—
	Windows Server 2008 Standard SP2	○	—
	Windows Server 2008 R2 Standard SP1	—	○
	Windows Server 2012 Standard	—	○
	Windows Server 2012 R2 Standard	—	○

○：確認済み —：対象外

注意事項

- ・次の環境では、MFP 連携ドライバについても動作を確認しています。
Windows Server 2012 R2 Hyper-V のゲスト OS「Windows Server 2012 R2 Standard」
- ・次の環境では、アパール長崎社製 CT Network BOX 用の Lfdriver についても動作を確認しています。
VMware ESXi 5.0 のゲスト OS「Windows Server 2008 R2 Enterprise SP1」
- ・ゲスト OS がクライアント OS の場合、ライトニング FAX のクライアント環境として動作を確認しています。

<前提条件>

仮想環境での利用を計画する場合、次の条件をふまえて検討してください。

- ・仮想化システム、ゲスト OS の保守については、お客様の責任でそれぞれのメーカー様、ベンダー様とご契約ください。
- ・ゲスト OS は、ネットワークの接続も含め正常に動作している必要があります。
- ・ゲスト OS のリソースは、ゲスト OS の必要分の他に弊社製品の H/W 要件を満たす十分なリソースを割り当ててください。
- ・仮想環境に起因する不具合は、弊社では対応できません。それぞれのメーカー様、ベンダー様までお問い合わせください。

弊社で確認した仮想化システムとゲスト OS のバージョンと違うバージョンを組み合わせた場合の動作については弊社営業にご相談ください。

以 上

Windows、Windows Vista、Windows Server および Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。